

授業「大学」(2.2.5)

本日(2/5)、島根大学から23名の学生さんに来校いただき、1年総合学科80名の生徒に「大学の魅力」を伝えてもらった。ありがたき幸せである。

授業内容は①学生さんの自己紹介②アイスブレイキング③「大学の魅力について」の話と質問④授業のまとめ⑤振り返りであった。

大学生と高校1年生のななめの関係の交流による生き生きとした表情が見られた。普段の授業を上回る豊かな表情であった。

「大学は自由があるけれどその自由をいかに充実させるかは様々なスタイルの学習だとわかりました。更に大学に進学したくなりました。」「高校と大学は大きく生活が変わるのだなーと感じました。」「大学での勉強や生活、更に人生の歩みまで聞かせていただき、進路を考える上でとてもグッドでした。」「自分のやったことが自分に跳ね返ってくるが多くなる、それが大学生だと教わりました。」と生徒の弁。

ななめの関係の教育力は偉大だ。







